



卒業生ならびにご家族のみなさま、ご卒業おめでとうございます。



本日ここに、河村たかし名古屋市長、坂野公壽市議会議長をはじめ、交流会、同窓会、後援会の方々のご臨席を賜り、1,045名の卒業生に、卒業証書、学位記を授与する運びになりました。

開花し始めた桜が、前途ある皆さんの門出を祝福しているかのようです。



本日は平成最後の卒業式です。皆さんにとって思い出多いものになることでしょう。さらに、名市大への愛校心と誇りを末長く持っていただきたいとの思いから、幾つかの企画をご用意しています。厳粛な中にも楽しさ溢れる卒業式になればと思います。

その一つはスライドを用いたことです。たぶん全国唯一のことでしょう。



もう一つは、本日の卒業式を YouTube にアップすることです。「名古屋市立大学卒業式」で検索。ご家族や友達とご一緒に、検索回数を増やして下さい。

でも、まだアップしていません。今は、私のお話に集中してください。



次は、全国初公開の映像です。4つのキャンパスをドローンで航空撮影しました。

始めは、医学部、看護学部、病院がある桜山キャンパス。市民の健康と福祉を守るメッカとして絶大なる信頼を得ています。そびえ立つ17階の建物は壮観です。



次は、すべての学生が教養教育を学んだ滝子キャンパス。経済、人社、総合生命理理学部の3学部が、大学には珍しい古墳と緑に囲まれています。大学生活、エンジョイできたでしょうか？



三つ目は、薬学部の田辺通りキャンパス。ここを訪れた人は誰もが、モダンで美しい建物に魅了され感嘆します。ここから、幸せをもたらす薬と優れた人材が輩出されてきました。



最後は、芸術工学部の北千種キャンパス。他のキャンパスと6キロ離れ不便をおかけしました。空から初めて見る、ドームと幾何学模様。日本唯一の芸術工学部に相応しいものです。



皆さん、名市大の思い出が、ドローンに乗って広がりましたか。ご希望があれば、ドローン映像を差し上げます。名市大の思い出と共に大切にしてください。

でも、ごめんなさい。希望者が多ければ実費をお願いします。



最近折に触れ、「名市大の活躍は素晴らしいですね」と、身に余る言葉をいただくことがあります。名市大の活動がメディアに取り上げられたのは、この1年間で約2,000件。この数字は過去最高で、全国92ある公立大学で一番だそうです。ここで皆さんにお願いがあります。

名市大のブランド力をもっともっと高めるためには、同窓生のご支援とご活躍が必須です。皆さん、名市大を末長く応援してください。



次に、名市大の最近の代表的な活動をご紹介します。

一つは、昨年4月にオープンした総合生命理学部。現在は、1学年40名の小さな学部ですが、将来、ノーベル賞受賞者を出すのだとの意欲に溢れています。



2つ目は、昨年5月に開設した都市政策研究センター。

2027年にはリニアが開通し、アジア競技大会など、名古屋の街並みは大きく変貌することでしょう。それに向けて、名古屋市のシンクタンク機能を果たしてまいります。





3つ目は、名市大の二つの研究所が、文科省から全国でも有数の研究所だと認定されたこと。一つは、医学研究科の不育症研究センター、流産の原因究明と治療をする全国唯一の研究所です。もう一つは、薬学研究科の創薬基盤科学研究所、薬の研究と開発は世界トップクラスです。



4つ目は、本日ご臨席の河村市長肝いりの政策、スクールカウンセラーの養成です。名市大は、その担い手となる臨床心理士を人社、医学、看護の3学部が連携して育成しています。

さらにこの4月から、キャリア支援の教員養成を、名古屋市からの寄付で行います。市長さん、これからもご支援をお願いいたします。皆さん、ここで拍手です。



最後は、全国でも珍しい、医療経済マネジメントコース。

名市大が、さらに飛躍するには、7つの学部が一体となり大きな力を生み出すことです。その考えのもと、スクールカウンセラーの養成と同様に、経済、医学、薬学の3学部が連携して、医療経営人を育成しています。



次に、名市大が、今後数年以内の実現を目指し、取り組んでいる計画を3つご紹介します。

一つは、救急災害棟の建設。高度な救急医療を市民に提供し、名古屋市がめざす救急車搬送時間日本一に貢献し、かつ大災害時に対応できる全国でも稀な大学病院になります。



2つ目は、脳神経科学研究所。認知症と発達障害は、増加の一途をたどっています。これらの病気に対する原因究明や治療法が、名市大から世界に発信されることでしょう。



3つ目は、名古屋市病院局の東部と西部の医療センターが大学病院になること。3つの病院の統合により、1,800床の全国トップクラスの病院が生まれ、優れた人材を育成し、市民に高度で安心な医療を提供します。これは全国的に画期的なことです。



このような活躍により、名市大は、世界大学ランキングで、産業界からの収入は、92ある公立大学の中で一位、また、日経新聞による地域貢献度ランキングでは、東海地区で一位の高い評価をいただきました。



このように名市大の実力を高めたのは、教職員だけでなく、学生の活躍があります。私は、それらを誇りに思いながら、卒業生の活躍の一端を紹介します。

薬学部の小林里帆（こばやし りほ）さんは、神経の優れた研究をし、

サイエンスインカレ理事長賞など多くの受賞をされ、トビタテ留学ジャパン・未来テクノロジーの1期生に選ばれました。

経済学部の坪井咲さんは、出身地大垣市の親善大使として、地元の活性化に貢献し、本学の社会貢献活動表彰を受けました。

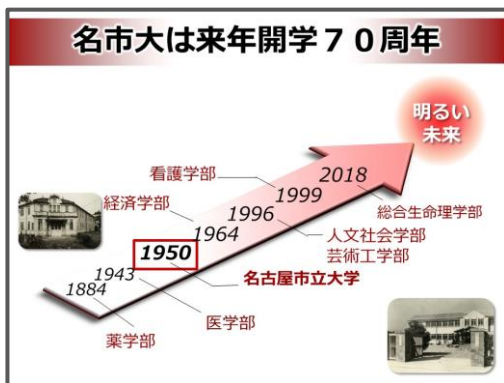
医学部のゴルフ部と水泳部は、日頃の学業の傍ら、全国大会で団体優勝をするなど輝かしい成績を収めました。次はもちろん個人優勝ですね。



看護学部では、2011年の東日本大震災後、被災地の陸前高田市から毎年2名の学生を迎えています。今年も3期生の松尾ふうかさんと吉田若菜さんが名市大から巣立ち、地元の県立病院で看護師として、1日も早い復興に貢献されます。

ここで気分を変えて、医学部4年の田多加津輝さんにジャグリングを披露していただきます。田多さんは、国内外の大会で何度となく優勝されています。

田多さん、ありがとうございました。



ところで皆さん、名市大は来年開学70周年を迎えることをご存知ですか？  
名市大は、135年、75年のそれぞれの長い歴史を有する薬学部と医学部の前身が一つになって、1950年に設立されました。その後、経済、人社、芸工、看護、理学の5つの学部が創設され、全国でも有数の伝統校として、明るい未来に向かって歩んでいます。



現在、開学70周年記念に向けて、学生会館のリニューアル、4キャンパスの施設整備、歴史資料の編纂などの事業を計画しています。完成は2年後で、皆さんには申し訳ございませんが、同窓会などをご利用下さい。



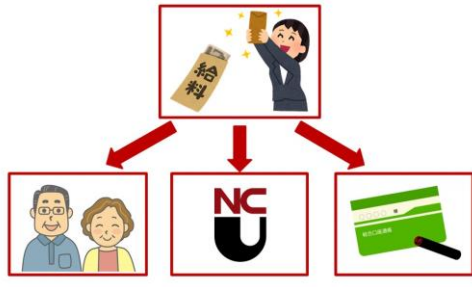
## 開学70周年記念ロゴマーク



名市大は一体になってさらに飛躍

開学70周年記念のロゴマークです。7つの学部と同窓会が一体となって明るい未来に向かって飛躍するイメージ。皆さんに親しみを持たれ、名市大への愛校心がより醸成されることを願っています。

## 皆様のご支援で 名市大はさらに発展します



ところで皆さん、4月の初任給はどうされますか？真っ先に感謝を込めてご両親にプレゼント。

その後は、貯金の前に、名市大への寄付をお願いできればと思います。また高い席から恐縮ですが、保護者の方々、ご理解とご協力を賜ればと存じます。

## 新たな元号を 切り拓く皆さんへ



皆さん、今一度気分を変えて、背筋を伸ばし、私の話を聞いてください。

皆さんは、新たな元号を切り拓く一期生だと言えます。私は、皆さんが社会に役立つ人、社会をリードする人になっていただきたいとの思いを込めて、メッセージをお送りします。

新たな元号を  
切り拓く皆さんへ

国内外の情勢を  
どのように考えて  
いますか？



最近の国内外の情勢をどのように考えていますか？ 私が懸念を抱くのは、自国中心の国が増え、国内では少数意見に耳を傾ける人が少なくなっていることです。しかも社会に無関心で、自分自身の考えを持たない人が増えていることです。

新たな元号を  
切り拓く皆さんへ



ロシア革命

アドルフ・ヒトラー


ホセ・オルテガ  
(1883 - 1955)  
スペイン 哲学者

ベニート・ムッソリーニ

第二次世界大戦

この懸念を考える上において、私が取り上げたいのは、スペインを代表する哲学者・オルテガです。オルテガが生きた時代は今からおよそ100年前、ヨーロッパでは、ロシア革命が起こり、イタリアのムッソリーニやドイツのナチスなど、それまでの王政から民衆による政治に変わり、それらは後に、ファシズム、独裁政治となり、戦争につながった時代です。

新たな元号を  
切り拓く皆さんへ



1930年 発刊

『大衆の反逆』  
ホセ・オルテガ

オルテガは、政治を勝ち取ったはずの民衆が、自分自身の考えを持たず、大衆と異なる意見を排除する社会は、いずれ独裁政治になると予言し、「大衆の反逆」という著書を出版します。オルテガは迫害を受けますが、現実には、オルテガが危惧したように、独裁国家による世界戦争に入ったのは承知の通りです。

新たな元号を  
切り拓く皆さんへ

- ・ 知性に基づく自身の意見
- ・ 他者と共存する寛容
- ・ 決断する責任と勇気
- ・ 実行する忍耐と継続性

これらの歴史から、21世紀に生きる私たちは学ぶべきことが多いです。

大切なのは、社会に関心を持ち、知性と教養を兼ね備え、それに基づく自分自身の考えを持つことです。

その上で、自分と異なる考えを持つ他者に対して対話し、共存する寛容さを持つこと

一方、多様な考えがある中で、決断する責任と勇気が求められます。

そして、最も重要なのは、決断したことを実行する忍耐と継続性です。

このことは、皆さんが社会に出たその日から経験することです。葛藤や悩みの日もあるでしょう。しかし、それらを糧にして成長する人が、新たな元号を切り拓く人になるのだと思います。

皆さんがこのような大きな志を持ち、社会に役立つ人になっていただきたいとの思いから、「凌雲之志」を揮毫しました。

名市大は、輝かしい伝統のもと、教職員と学生が、名古屋市や同窓会のご支援を賜りながら世界をリードする大学を目指してまいります。

ご家族の深い愛情で本日を迎えられた卒業生の皆さんが、母校、名市大への誇りと愛校心を持って、社会でご活躍されることを心より願い学長の挨拶とさせていただきます。

ご卒業おめでとうございます。

平成31年3月25日

名古屋市立大学 学長  
郡 健二郎

志之雲凌

名古屋市立大学 理事長 学長  
郡 健二郎